

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

会社案内

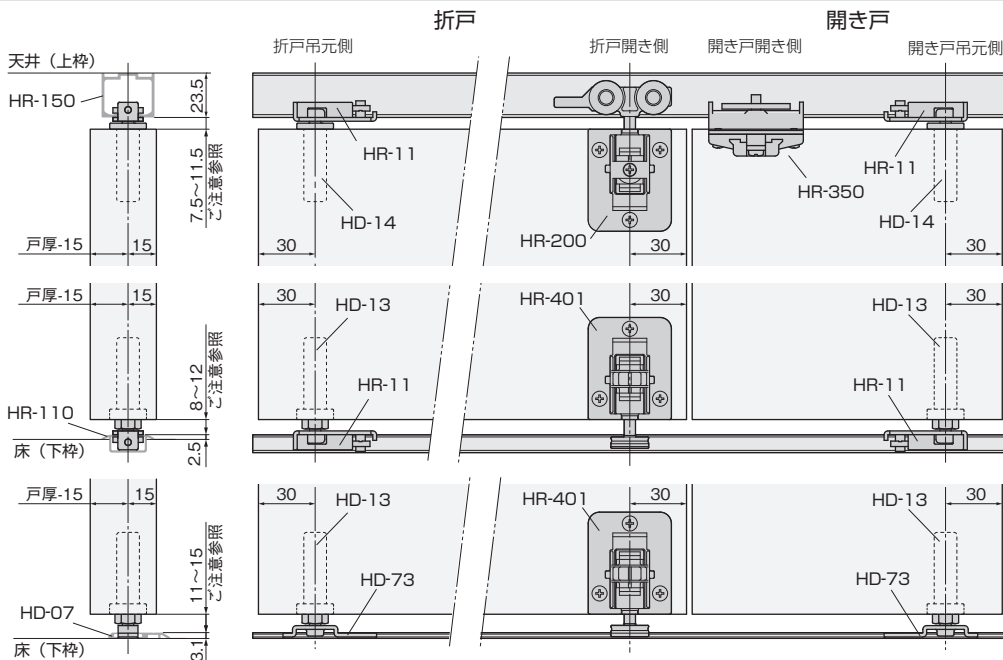
使用条件

- ◇折戸1組の総質量:30kg以下
- ◇折戸1組の戸幅:900mm以下
- ◇折戸1組の戸厚:29mm以上 (HR-350開き戸用キャッチを使用の場合は、戸の厚さ:28mm~30mm)
- 表記訂正 (20/12/15)
- ※折戸1組とは2枚の戸板を丁番により接続した状態を示しています。折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

設計ガイド

■金具の納まり参考図

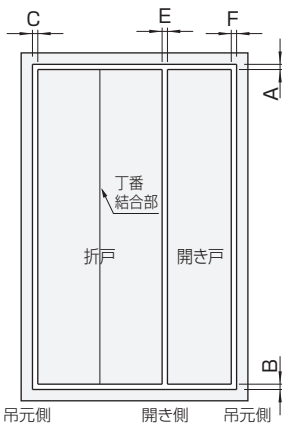
※図は折戸+開き戸を示します。



下部レールにHR-001を使用の場合

下部レールにHD-07を使用の場合

■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法



- 上下のすきま
 - A=上部レールと戸の間のすきま寸法=7.5~11.5
 - B=下部レールと戸の間のすきま寸法
 - HR-110の場合=8~12
 - HD-07の場合=11~15

●左右のすきま(左図の組合せの場合)

C+E+F

使用丁番: HD-35

戸厚/戸幅	300	350	400	450
26	6.9	6.5	6.2	5.9
30	10.4	9.9	9.5	9.2
33	13.7	13.1	12.7	12.4
35	16.1	15.5	15.1	14.8
40	22.7	22.1	21.6	21.2

※以上の左右すきまは「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。
※丁番結合部のすきまは0mmの設定です。

ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法 (HR-110を使用の場合=15.5mm、HD-07を使用の場合=18.5mm)、あるいは最大値どうしを足した寸法 (HR-110を使用の場合=23.5mm、HD-07を使用の場合=26.5mm) に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。
上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法 (ただし、HR-110を使用の場合:15.5mm<上下のすきま<23.5mm、HD-07を使用の場合:18.5mm<上下のすきま<26.5mm)
上下のすきま寸法は、次ページ施工ガイド通りの施工を基に設計しています。すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ、余裕のある寸法を設定してください。

E (折戸と開き戸のすきま寸法)

使用丁番: HD-35

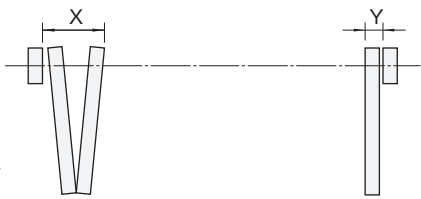
戸厚/戸幅	300	350	400	450
26	2.9	2.5	2.2	1.9
30	3.4	2.9	2.5	2.2
33	3.7	3.1	2.7	2.4
35	3.9	3.3	2.9	2.6
40	4.5	3.9	3.4	3.0

C=F (吊元側すきま寸法)

戸厚	C=F
26	2.0
30	3.5
33	5.0
35	6.1
40	9.1

■戸を開けた時のX・Y寸法

X・Y寸法とは、開口部内に干渉する数値を表しています。内側に引出しなどを設置する場合にはご確認ください。



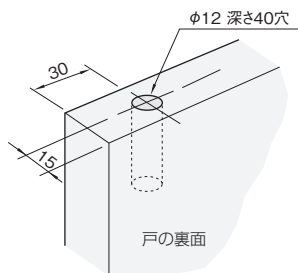
戸厚30~40mmの場合
X=92.5mm+戸厚+吊元側すきま寸法

戸厚30~40mmの場合
Y=45mm+吊元側すきま寸法

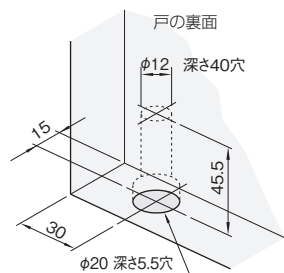
※上記計算式は「使用丁番HD-35」、「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

■戸の加工寸法参考図

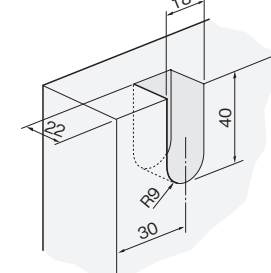
上部ピボット(HD-14)の取付け



下部ピボット(HD-13)の取付け



上部吊り車(HR-200)の取付け



下部ガイド(HR-401)の取付け

